

BVJ251□1K・BVJ252□1(□は回線数)

- このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
取扱説明書の「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書は大切に保管してください。
- 万一、取扱説明書にしがわす使用された場合の故障などについては責任を負い兼ねることがあります。

取り扱いについてのご注意

- 平常時には次のことを守ってください。受信機の取り扱いを誤ると火災時に正しく動作せず、避難や消火活動が大幅に遅れるおそれがあります。
- ベル(地区音響)一時停止スイッチを押さない。(BVJ252□1(□は回線数)の場合は、扉内にあります。)
- 受信機を地区音響強制停止・音響強制停止状態にしない。
- 電源スイッチや電池を切らない。
- 正常な監視状態にあるか確認する。(平常時の受信機の状態を参照)
- 警報が鳴ったら、まず現場を確認してください。

- | | |
|---------|--|
| 火災の場合 | ●119番などに通報する。
●避難誘導および、可能であれば初期消火をする。 |
| 火災でない場合 | ●発生原因がわかれば取り除く。
●発生原因不明のときは点検契約店に連絡し、再発防止を施す。 |

ご使用の前に

- この設備は、火災感知器などからの信号を受けて火災の発生を報知する働きをします。したがって、この設備は消火を行うものではありません。万一の火災などによる損害については、責任を負い兼ねますのでご了承ください。
- この設備は皆様の生命・財産を火災から守るための大切な設備です。取扱説明書をよく読み、各機器の正しい取り扱いを理解して、緊急時に備えてください。
- この設備は、常に正常な状態を維持するよう、有資格者による定期点検を行ってください。
(定期点検は、施主様と施工店または点検契約店でご契約ください。)

安全上のご注意

必ずお守りください

警告



機器を分解したり、修理・改造しない。故障の原因となります。



保守・点検以外でベル(地区音響)一時停止スイッチを押さないでください。(スイッチ内のランプ・スイッチ注意灯が点滅状態)(BVJ252□1(□は回線数)の場合は、扉内にあります。)
火災時、すぐに警報音が出ないため避難・消火活動が大幅に遅れる危険があります。



防火管理者および消防設備士などの資格者以外は受信機内部に手を触れないでください。
感電・故障の原因となります。



ぬれた手で受信機をさわったり、水をつけたり、水をかけないでください。
感電・故障の原因となります。



感知器は絶対に取りはずさないでください。
出火時に火災発見ができません。

- 点検用スイッチカバー内にあるスイッチは操作しないでください。(BVJ251□1K(□は回線数)の場合)
- 扉内にある受信機音響停止スイッチ、ベル(地区音響)一時停止スイッチ、ベル(地区音響)一時停止解除スイッチ以外のスイッチは操作しないでください。(BVJ252□1(□は回線数)の場合)
(点検資格者、消防設備士が操作するところです。)

注意



受信機のスイッチなどが正常な監視状態にあるか確認してください。
正常な監視状態でないと火災時に正しく動作しません。

点検用スイッチカバーは必ず閉じてください。
(BVJ251□1K(□は回線数)の場合)
引っ掛けてケガをしたり、誤操作の原因となります。

施工説明書別添付

保管用

屋内専用

ご使用になる皆様へ

内器：品番 BVJ251□1K(□は回線数)
内器(複合用途ビル向)：品番 BVJ252□1(□は回線数)

こんなときは

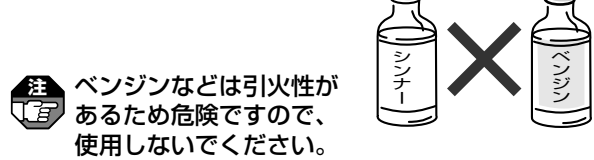
- 下記のような場合、消防法に適合しなくなったり、この設備が正常に機能しなくなるおそれがありますので、定期点検の時期まで待たずに、点検契約店にご連絡ください。

増改築 ●増築や改装をしたとき	修繕 ●建物を修繕したとき	塗りかえ ●天井や壁を塗りかえたとき
--------------------	------------------	-----------------------

設備工事 ●設備の工事をしたとき	電気・ガス・水道工事 ●電気・ガス・水道工事をしたとき	天災被害 ●台風・雷・地震などの被害を受けたとき
---------------------	--------------------------------	-----------------------------

お手入れ方法

- 表面が汚れた場合は、次の方法でお手入れください。
 - ふだんのおそうじは、やわらかい布でふき取ってください。
 - 汚れが目立つときは、中性洗剤を薄めた液にやわらかい布を浸し、固く絞ってふき取ってください。
 - 化学ぞうきんをご使用のときは、その注意書にしたがってください。

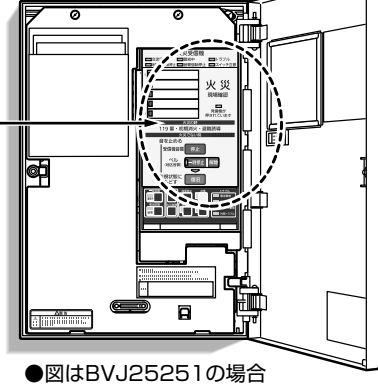
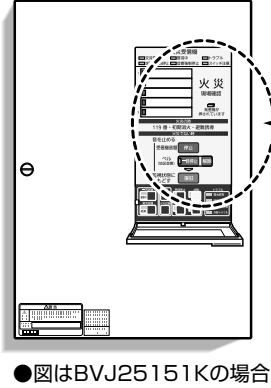


ベンジンなどは引火性があるため危険ですので、使用しないでください。

各部のなまえとはたらき

点検用スイッチカバーを開けた状態

扉を開けた状態



交流電源灯(緑)

交流電源が入っていることを、点灯で知らせます。

地区音響強制停止灯(赤)

地区音響の「強制停止」状態が作動していると点滅で知らせます。

地区灯(赤)

「点灯」で火災発生を、「点滅」で感知器配線の断線を知らせます。

ベル(地区音響)一時停止スイッチ(赤ランプ付)

地区音響が鳴動しているときに押すと地区音響が一時的に停止し、スイッチ内のランプとスイッチ注意灯が点滅します。その後、自動解除時間経過後に再度、地区音響が鳴動します。

復旧スイッチ

押すと火災灯・地区灯が消灯し、主音響・地区音響が止まり、通常の監視状態に戻ります。

受信機が警報した場合

●BVJ252□1(□は回線数)の場合、扉内にスイッチ・表示部があります。

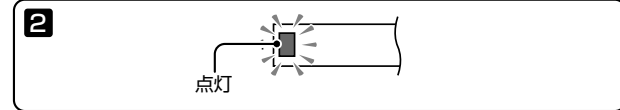
- 主音響が鳴ったら、次の手順で操作してください。

- 発信機の押ボタンが押されて発報している場合は、発信機灯が点滅します。押ボタンを元に戻すと消灯します。
- 発信機灯が消灯している場合は、感知器が作動したことによる発報です。

- 1 受信機音響停止スイッチを押し、主音響を止める。(地区音響は鳴動しています。)



- 2 地区灯(赤)の点灯位置によってどこで火災が起きているか確かめる。



- 3 出火場所へ行き状況を確認する。

火災の場合

- 4 119番に通報する。
その後、可能であれば避難誘導や初期消火など適切な処置をする。

- 5 火災鎮火後、復旧スイッチを押して通常の監視状態に戻す。

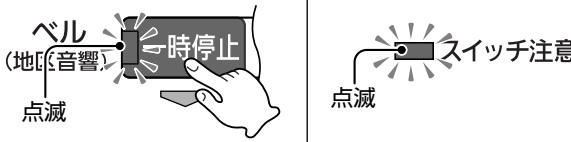
(平常時の受信機の状態(表面)を参照)



火災でない場合

- 4 ベル(地区音響)一時停止スイッチを押して、地区音響を止める。

- スイッチ内のランプとスイッチ注意灯が点滅しガイド表示灯が点灯します。
- 発信機灯が点滅している場合は、ガイド表示灯は点灯しません。



- 5 スwitch内のランプとスイッチ注意灯およびガイド表示灯は、自動解除時間(TA)(約2分間・約4分間・約6分間・約8分間)経過後に消灯し、地区音響が再び鳴動します。

(自動解除時間(TA)は、約2分間・約4分間・約6分間・約8分間で設定することができます。現在、設定されている時間を確認する場合、または設定時間を変更する場合は、施工店・点検契約店にご相談してください。)

- 6 復旧スイッチを押し、地区灯と火災灯が消えるか確かめる。

- ベル(地区音響)一時停止スイッチ内のランプとスイッチ注意灯およびガイド表示灯が消えます。
- 感知器の確認灯も消えます。
- ※地区灯・火災灯が消えない場合はもう一度456の手順を繰り返してください。

- 7 通常の監視状態に戻る。

(平常時の受信機の状態(表面)を参照)

地区灯・火災灯が消えない場合や処置できない場合は、点検契約店へご連絡ください。

音響強制停止灯(赤)

主音響の「強制停止」状態が作動していると点滅で知らせます。

警戒中灯(緑)

電源投入後、数秒程度で点灯します。試験復旧スイッチが押されている場合、または音響強制停止状態、地区音響強制停止状態の場合は点灯しません。

スイッチ注意灯(赤)

いずれかのスイッチが通常の状態でないとき、点滅で知らせます。

トラブル灯(赤)

受信機または配線に異常が起きたとき、点滅で知らせます。点滅時は、施工店または点検契約店へ連絡してください。

(異常内容は、BVJ251□1K(□は回線数)の場合は、点検用スイッチカバー内、BVJ252□1(□は回線数)の場合は、扉内の表示部で確認できます。)

火災灯(赤)

火災信号が入れば点滅します。

発信機灯(赤)

発信機の押ボタンが押されると点滅します。

主音響・トラブル音響(スピーカー)

火災・トラブル発生時、「音声+警報音」または「警報音のみ」で発生を知らせます。
※主音響・トラブル音響については、裏面の「主音響・トラブル音響について」を参照してください。

受信機音響停止スイッチ

押すと主音響またはトラブル音響が止まります。(主音響またはトラブル音響は一度止めても、新たな火災信号またはトラブル信号が入れば、再び鳴動します。)

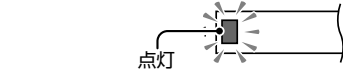
ベル(地区音響)一時停止解除スイッチ

押すと地区音響の一時停止状態が解除され、ベル(地区音響)一時停止スイッチ内のランプとスイッチ注意灯が消灯します。

ガイド表示灯(下矢印(緑))

(受信機が警報した場合(表面)参照)

- 5 地区灯の点灯している警戒場所で、次の状況を確認め処置する。



感知器が作動していないか？

- ガイド表示灯は点灯しています。
 - 確認灯付感知器の場合、作動した感知器の確認灯が点灯します。
- 処置：作動した感知器から煙または熱を取り去る。

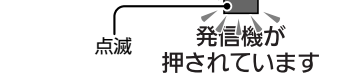


ガイド表示灯 点灯

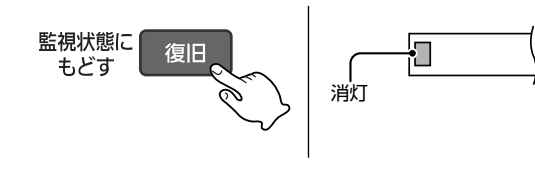
- 煙感知器の場合、水蒸気・ホコリ・調理の煙などでも作動することがあります。
- 熱感知器の場合、ストーブなど暖房の熱が直接当たったり、感熱部が変化すると作動することもあります。

発信機の押ボタンが押されたままになっていないか？

- 発信機灯が点滅し、ガイド表示灯は消灯しています。



処置：発信機の押ボタンを元に戻す。



火災

消灯 現場確認

異常時の点検・処置



警告



必ず守る

この設備に異常があるときは以下の点検・処置をしてください。
異常を放置すると火災時に警報が出ないため避難・消火活動が大幅に遅れる危険があります。

●以下の異常状態のときは、取り扱いされる方が点検・処置をしてください。

状 態	点 検	処 置
交流電源灯が消灯している。	自動火災報知設備専用ブレーカーが「切(OFF)」側になっていないか？	専用ブレーカーを「入(ON)」側にする。
警戒中灯が消灯し、操作部のすべての表示灯が点灯している。	煙感知器の近くに調理の煙・水蒸気・ホコリなどが滞留していないか？ 熱感知器の近くにストーブなど暖房の熱が直接当たっていないか？ 発信機の押ボタンが押されたままになっていないか？ どこにも火事や煙の発生がないことを十分確認しましたか？	煙・水蒸気などを取り除き、復旧スイッチを押す。 熱などを取り除き、復旧スイッチを押す。 発信機の押ボタンを元に戻し、復旧スイッチを押す。 地区音響を再鳴動させたくない場合は、地区音響強制停止にしてください。(施工店・点検契約店に連絡してください。)
スイッチ注意灯が点滅している。	 スイッチ注意灯・地区音響強制停止灯が点滅し、警戒中灯が消灯し、約1分間隔でビップ音が鳴ります。この状態のままで、正常に警報動作を行うことができません。必ず施工店または点検契約店に連絡してください。 ベル(地区音響)一時停止スイッチの赤色ランプが点滅していないか？	●ベル(地区音響)一時停止解除スイッチを押す。 ●ベル(地区音響)一時停止スイッチの赤色ランプが点滅していない場合は、施工店または点検契約店に連絡してください。

●BVJ252□1(□は回線数)の場合、扉内にスイッチ・表示部があります。

●以下の異常状態のときは、施工店または点検契約店に連絡してください。

状 態	点 検	処 置
交流電源灯が消灯している。または、警戒中灯以外の操作部ランプが点灯している。	受信機内の交流電源スイッチが「切」側になっていないか？ 電源一次ヒューズ(F1・F2)が切れていないか？ AC100V配線が断線していないか？	受信機内の交流電源スイッチを「入」側にする。 ヒューズ(F1・F2)を交換する。 配線を直す。
警戒中灯が消灯している。	音響強制停止灯(赤)が点滅していないか？ 試験復旧灯(赤)が点滅していないか？ 地区音響強制停止灯(赤)が点滅していないか？	音響強制停止状態を解除する。 試験復旧スイッチを押す。 地区音響強制停止状態を解除する。
火災でないのに警報動作している。	感知器配線が短絡または絶縁劣化していないか？ 火災以外の原因はないか？	配線を直す、感知器を確認する。 日常点検をする。
※ トラブル灯が点滅し、点検用スイッチカバー内の電池異常灯が点灯している。	受信機内の電池が接続されているか？ 電池ヒューズ(F3)が切れていないか？	受信機内の電池を接続する。 ヒューズ(F3)を交換する。
※ トラブル灯が点滅し、点検用スイッチカバー内の電池試験灯が点滅している。	電池試験を行い、電池試験結果が「良」となるか？	新しい電池と交換して、再度、電池試験を行い、トラブル灯と電池異常灯が消灯することを確認してください。
※ トラブル灯が点滅し、点検用スイッチカバー内の回線異常灯が点滅している。	一斉試験を行い、火災表示試験項目で全回線点灯するか？または、火災試験を行い全回線正常に火災状態になるか？	受信機内部の火災受信回路が故障です。当社へお問い合わせください。
※ トラブル灯が点滅し、点検用スイッチカバー内の回線異常灯が点灯している。	感知器配線が断線していないか？ 感知器の配線に終端抵抗器が接続されているか？	配線を直す。 終端抵抗器を接続する。

●BVJ252□1(□は回線数)の場合、扉内にスイッチ・表示部があります。

●以下の異常状態のときは、施工店または点検契約店に連絡してください。

状 態	点 検	処 置
※ トラブル灯が点滅し、点検用スイッチカバー内の回線異常灯が点灯している。	指定以外の終端抵抗器が接続されていないか？ 使用していない回線のあき回線設定がしてあるか？	指定の終端抵抗器(BV9840010)と交換する。 あき回線設定スイッチを「あき(未使用)」側に設定する。
※ トラブル灯が点滅し、点検用スイッチカバー内のヒューズ断線灯が点灯している。	地区音響ヒューズ(FB)が切れていないか？ 副受信機ヒューズ(F1)が切れていないか？ 表示灯ヒューズ(FU)が切れていないか？	ヒューズ(FB)を交換する。 ヒューズ(F1)を交換する。 ヒューズ(FU)を交換する。
※ トラブル灯が点滅し、点検用スイッチカバー内の外部トラブル灯が点灯している。	トラブル入力端子(TBI - U-)間が短絡していないか？ トラブル入力端子(TBI - U-)間の接続機器が出力していないか？	配線を直す。 接続機器を確認する。
※ 交流電源灯が消灯し、トラブル灯が点滅し、点検用スイッチカバー内のトラブル詳細灯がすべて消灯している。	受信機内の交流電源スイッチが「切」側の状態で電池の電圧が低下していないか？ 副受信機電源(I+ - I-)が20.4V以上あるか？ 停電などにより交流電源が切れていないか？	受信機内の交流電源スイッチを「入」側にする。 受信機内部の電源回路が故障です。当社へお問い合わせください。 停電状態が復電するまで待つ。
※ トラブル灯が点滅し、点検用スイッチカバー内のトラブル詳細灯がすべて消灯している。	一斉試験を行い、ソフト設定確認項目でガイド表示灯(下矢印)が点滅していないか？	登録データ異常です。施工店または点検契約店に連絡してください。
火災警報状態で復旧スイッチを押しても復旧しない。	感知器または発信機が作動状態になっていないか？ 感知器配線が短絡していないか？ 発信機灯が点滅していないか？	●感知器から熱または煙を取り除く。 ●発信機の押ボタンを元に戻す。 配線を直す。 発信機の押ボタンを元に戻す。
操作表示部の警戒中灯以外のすべてのランプが点灯している。	副受信機電源(I+ - I-)が20.4V以上あるか？	受信機内部の電源回路が故障です。当社へお問い合わせください。

●BVJ252□1(□は回線数)の場合、扉内にスイッチ・表示部があります。

主音響・トラブル音響について

受信機の状態	警報音	音声メッセージ
火災警報(第1報)	ピーピー	火災感知器が作動しました。現場を確認してください。(女性の声)
火災警報(第2報または発信機発報)	ピーピー	火事です。火事です。現場を確認してください。(男性の声)
トラブル	ピーー	トラブルが発生しました。(女性の声)
※蓄積開始	ピッ	ー

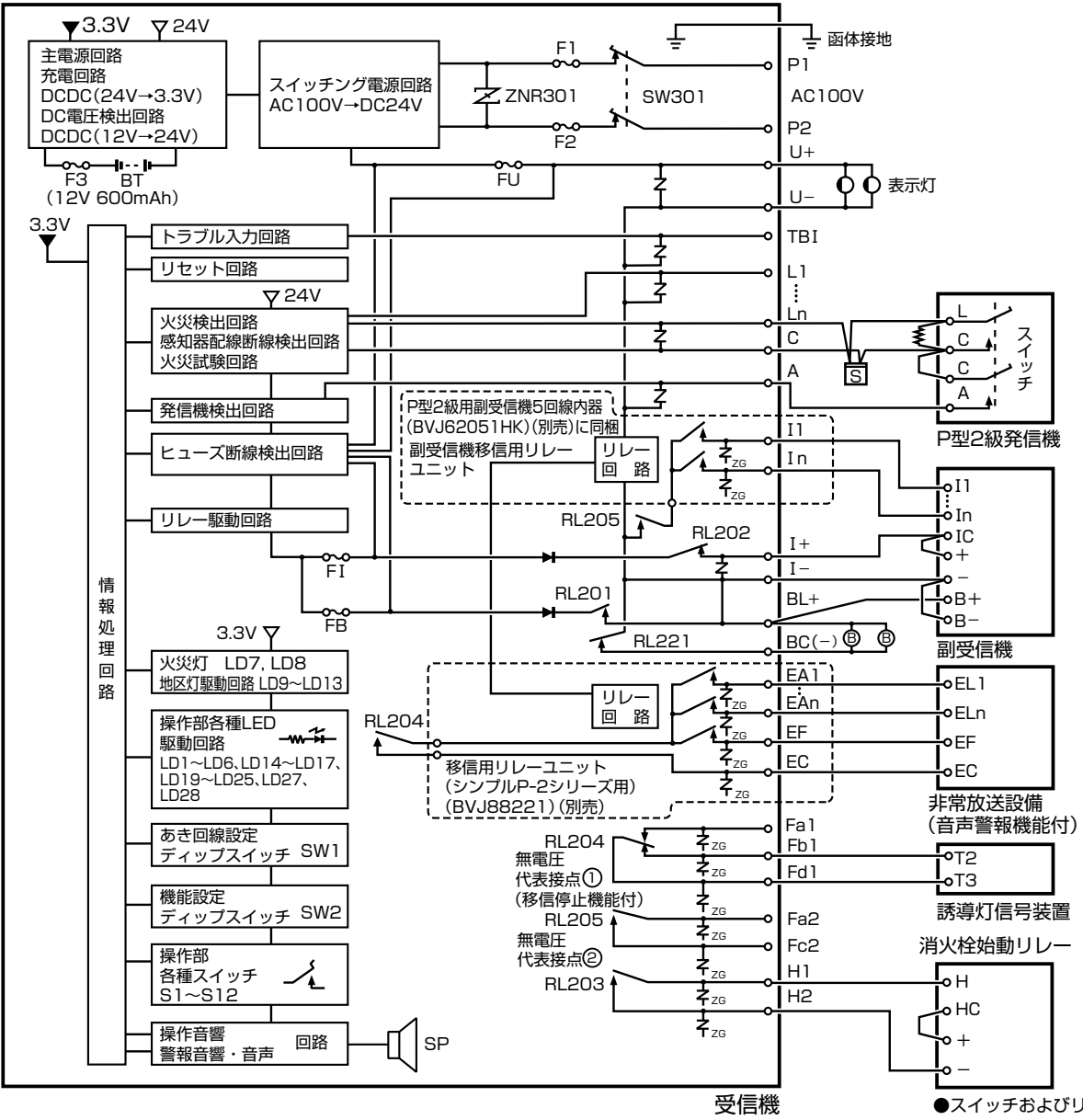
※蓄積開始音響は設定により鳴動させなくすることもできます。

連絡先一覧表

施工店や点検契約店など、記入されておくと便利です。

点検契約店	TEL
施 工 店	TEL
設 備 竣 工	年 月 日

内部回路図



■適用品番 内器：BVJ251□1K・BVJ252□1(□は回線数)

記号	名 称	記号	名 称
SW1	あき回線設定ディップスイッチ	LD14	発信機灯
SW2	機能設定ディップスイッチ	LD15	地区音響一時停止灯
SW301	交流電源スイッチ	LD16	ガイド表示灯(下矢印)
F1,F2	電源一次ヒューズ	LD17	電池試験結果灯
F3	電池ヒューズ	LD19	蓄積解除灯
FB	地区音響ヒューズ	LD20	試験復旧灯
F1	副受信機ヒューズ	LD21	点検灯
FU	表示灯ヒューズ	LD22	移行停止灯
SP	主音響・トラブル音響	LD23	電池異常灯
RL1~RL5	回線別移行リレー	LD24	回路異常灯
RL6	非常放送火災確認リレー	LD25	蓄積中灯
RL7	代表移行リレー	LD27	ヒューズ断線灯
RL201	地区音響リレー	LD28	外部トラブル灯
RL202	火災復旧リレー	R424, R425	充電抵抗
RL203	消火栓連動リレー	S1	受信機音響停止スイッチ
RL204	火災代表移行リレー(移行停止機能付)	S2	ベル(地区音響)一時停止スイッチ
RL205	火災代表移行リレー	S3	ベル(地区音響)一時停止解除スイッチ
BT	電池	S4	復旧スイッチ
ZNR301	サージアブソーバ	S5	一斉試験スイッチ
LD1	交流電源灯	S6	電池試験スイッチ
LD2	警戒中灯	S7	選択スイッチ
LD3	トラブル灯	S8	火災試験スイッチ
LD4	地区音響強制停止灯	S9	蓄積解除スイッチ
LD5	音響強制停止灯	S10	試験復旧スイッチ
LD6	スイッチ注意灯	S11	点検スイッチ
LD7,LD8	火災灯	S12	移行停止スイッチ
LD9~LD13	地区灯		

※ZNR301(サージアブソーバ)は雷サージ対策部品です。

主 音 響 装 置	警報音(断続音)+音声メッセージ 26mA・85dB/m以上 DC 24V 200mA/回線(C - I1...In)
副 受 信 機	※副受信機と接続する場合は、P型2級用副受信機5回線内器(別売)に同梱されている[副受信機移行用リレーユニット]を受信機に取り付けたくえて、受信機と副受信機間の接続を行ってください。
消 火 栓 始 動	無電圧接点(H1 - H2)接点容量DC 30V 1Aまで 無電圧接点2系列(Fd1 - Fa1・Fb1[移行停止機能付])(Fc2 - Fa2)
移 信 接 点	接点容量DC 30V 1Aまで 移行用リレーユニット(別売)にて4系列追加できます。 ●Fdn - Fan移行停止機能付 DC 30V 1Aまで ●火災代表移行とトラブル代表移行をジャンパー設定にて切替可能
ト ラ ブ ル 入 力	無電圧入力(TBI - U-)DC24V短絡電流5mA
蓄 積 時 間	公称蓄積時間60秒(煙感知器...60秒 熱感知器...10秒)
使用周囲温度	0℃~+40℃
適 合 ボ ッ ク ス	露出ボックス(BVJ8512)・埋込ボックス(BVJ8201)
質 量	BVJ25131K・BVJ25151Kの場合：約2.1kg BVJ25231・BVJ25251の場合：約2.6kg
主 要 部 品 材 質	鋼板(扉 BVJ25131K・BVJ25151Kの場合t=1.0) BVJ25231・BVJ25251の場合t=1.2 5分ツヤ有 メラミン塗装

定格・仕様

国家検定型式番号	受第24~6号
常 用 電 源	AC100V 50/60Hz (P1-P2) 回 線 数 消費電力：警戒時最大 9VA 消費電力：警報時最大 27VA
予 備 電 源	DC 1.2V 600mAh ニッケルカドミウム蓄電池(充電方式：トリクル充電 充電電流12.8mA)(受託評価適合品)
地 区 音 響 装 置	3回線：DC 24V 120mA (BL+ - BC(-)) 5回線：DC 24V 200mA (BL+ - BC(-))
非 常 放 送 連 動	無電圧接点(EC - EA1・EAn,EF) 接点容量DC 30V 1Aまで ※非常放送連動を行う場合は、移行用リレーユニット(シンプルP-2シリーズ用)(別売)が必要です。EC - EF接点が閉じるのは、発信機発報および感知器発報2回線以上の場合です。
表 示 灯	DC 24V 180mA (U+ - U-)
副 受 信 機 電 源	DC 24V 150mA (I+ - I-)
感知器電圧・電流	DC 24V 短絡電流27mA 外部配線抵抗 往復50Ω以下(C - L1...Ln)
終 端 抵 抗 器	10kΩ (BV 9840010) 5.1kΩの対応も可能
感 知 器 接 続 数	当社熱サイバーセンサ(A) : 1回線当たり80コマまで 当社煙サイバーセンサ(B) : 1回線当たり30コマまで 当社煙サイバーセンサ(熱検知機能付、2信号)(C) : 1回線当たり20コマまで 当社光電式分離型感知器(D) : 1回線当たり1セットまで 当社炎感知器(E) : 1回線当たり20コマまで ●上記感知器が混在する場合は、下記の方程式により接続数を決めてください。 A + 4(C + E) + $\frac{8}{3}$ B ≤ 80、D = 1

アフターサービス

使い方・お手入れ・修理などは、まず施工店へご相談ください。なお、相談先でお困りの場合は、次のご相談窓口にご連絡ください。



商品のお問い合わせは

電設資材商品ご相談窓口

【受付時間】月~土/9:00~18:00(祝日・三が日を除く)

個人のお客様 0120-878-082
●上記番号がご利用いただけない場合は...06-6780-2551

法人のお客様 0120-187-431
●上記番号がご利用いただけない場合は...06-6904-4574

●FAX...06-0120-872-460



Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787
Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

※ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
※上記のURLはお使いの携帯電話などにより、正しく表示されない場合があります。



修理のご用命は

修理ご相談窓口 ※インターネットでの依頼も可能です。

【受付時間】月~土/9:00~19:00 日・祝日・年末年始/9:00~18:00

0120-872-150
●上記番号がご利用いただけない場合は...06-6906-1090

https://sumai.panasonic.jp/support/repair/



【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】
パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いたしております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。